

新社長登壇

New President



JFE商事プリキセンター

清末 浩史氏

土木建材や薄板建材の営業が長く、現在のJFE商事鉄鋼建材、JFE

・一般向けのプリキ
・ティンフリースチール
・表面処理鋼板のレベラ

らためて実感している「と話す。生産性、効率は大事だが、まずは安全、そして品質、原価の順で見

「細かい部分だけでなく、鳥瞰的に見ていく」
 今期は年間販売量4万トを目標に、引き続きグループの中核ブリキ加工流通として機能をも高める。設備投資では情報システムの更新、本社工場のコータライン（塗装）のヘッド更新を計画している。
 15年に旧2社の統合により現体制となり、1年

安全、人材・組織を強化

商事住宅資材、JFE商事薄板建材とグループ会社への出向も経験。直近は本社鉄鋼部門の総括に携わり、今年4月に現任となった。
 JFE商事プリキセンター（本社大阪府大東市）は、18日、パール

加工・販売や金属印刷を行い、拠点は本社工場、松原営業所・工場、東京営業所。従業員は約50人。
 初めて製造現場を持つグループ会社のトップとなり、「新鮮な気持ちと同時に、安全の大切さをあ

半が経過。歴史や文化の違いを超えて「同じ目線で、皆よく考えること」が大切と考え、組織と人材の強化に目を向ける。
 厳しい需要環境の中で、将来勝ち残るためには、一歩ずつでも前に進み、「なぜ」「何のために」を問いつつ、気づきを増やすことで、より良い会社を目指す。社内には「反省はしても後悔のない仕

事をしよう」と伝えている。
 JFE商事時代、緑化資材の研究に異業種の他社と取り組み、共同特許を取得した経験もあり、「何事にも興味と好奇心を持って、自由な発想で考え抜くこと」を心がける。
 （戸次 達也）

▽清末浩史（きよもと ひろし）氏 93年同大商卒、川鉄商事（現JFE商事）入社。10年JFE商事鉄鋼総括部鉄鋼企画室長。14年同鉄鋼総括室長。17年4月現職。趣味はスポーツ観戦、ゴルフ。初めての単身、大阪勤務となるが、休日は関西の街巡りや食べ歩きもできればと。70年7月23日生まれ、46歳。大阪府出身。